

生き生き
学びあうまち
東大和

東やまと 教育委員会だより

第70号



平成27(2015)年10月30日

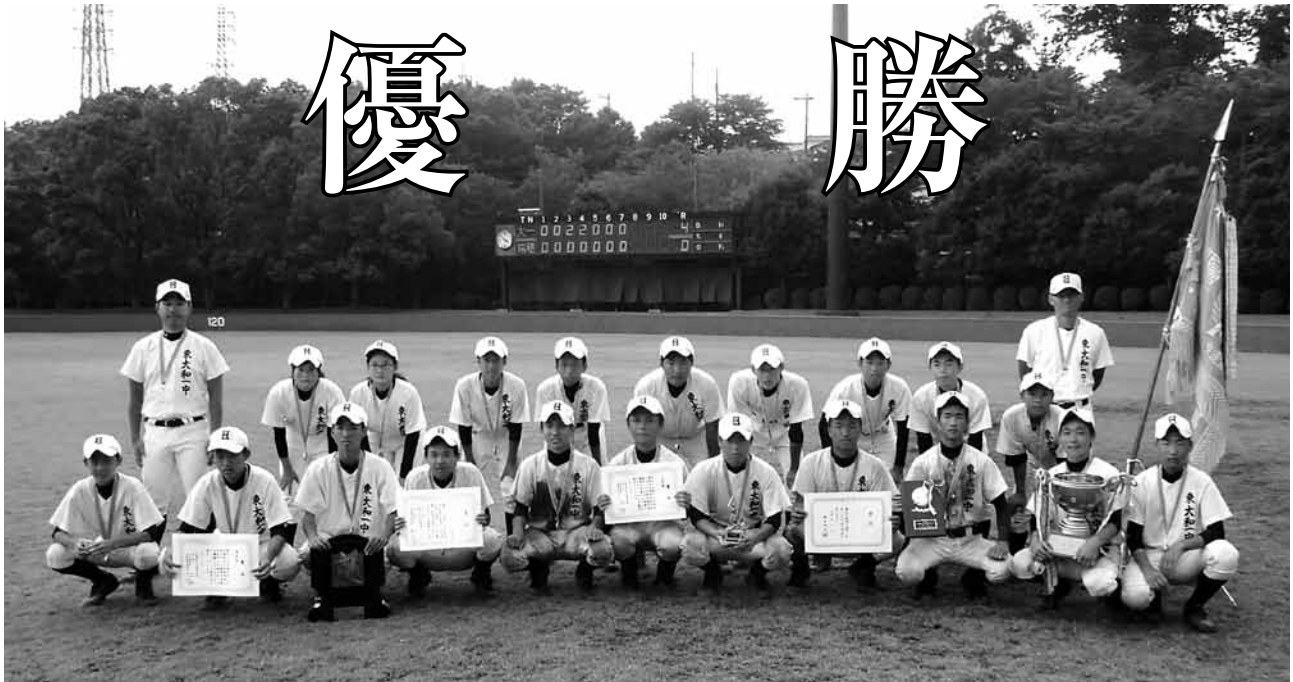
発行: 東大和市教育委員会

〒207-8585

東大和市中央3-930

TEL 042-563-2111

編集: 学校教育課



▲第66回多摩地区中学校野球大会で第一中学校が優勝 8月1日(土) あきる野市民球場
写真は多摩地区中学校野球大会公式ホームページより

優 勝

広がる連携・協力

教育長 真如昌美

秋の深まりを感じます。

東大和市の教育は、学校教育、社会教育ともに予定された計画を確実に順調に進めています。学校教育については、校長の学校改革に向けた積極的な取り組みが進み、小中一貫教育のほか都立学校との連携・協力、保護者・地域とともに進める「地域の学校づくり」など、意欲的な取り組みが多く見られるようになってきました。

社会教育については、各種事業の活性化に取り組み、市民の方々とともに試行錯誤をしながら公民館事業や図書館事業の改革に取り組んでいるほか、近隣各市に足を運び、博物館やプラネタリウムのPRに努めるなど、学校教育に劣らぬ積極的な取り組みを展開しています。

その結果、市民の意識調査では「学校教育の充実」「生涯学習の充実」ともに前年と比較する中で評価に向上が見られました。

市民の方々とは、これからも様々な場面で協力していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

♡♡ ひとりでなやまないで!

さわやか教育相談室 第三小学校内	月曜日から金曜日 午前10時から午後5時まで	042-562-7911
いじめ電話相談 東大和市教育委員会内	月曜日から金曜日 午前9時から午後4時まで	042-516-8091
サポートルーム (適応指導教室)	月曜日から金曜日 午前9時から午後4時まで	042-561-6134
訪問による教育相談	月曜日から金曜日 午前10時から午後5時まで	042-563-2111 内線1525

児童・生徒数 / 27.10.1現在 (単位:人)

	小学校	前年同月比	中学校	前年同月比
男	2,279	32	1,039	△45
女	2,236	△16	1,069	2
計	4,515	16	2,108	△43



東大和市の教育に関する

大綱を策定しました

地方教育行政の組織及び運営に関する法律が4月に改正され、すべての地方公共団体において、総合教育会議を設置し、今後の教育行政の方針である教育に関する大綱を策定することが義務

づけられました。このため、市においても、7月15日に総合教育会議（市長と5人の教育委員で構成）を開催し、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を

策定しました。また、総合教育会議の会議録については、市のホームページでご覧いただけます。
 ＊問合せ 学校教育課・内線 1511まで

東大和市の教育に関する大綱

子どもたちが東大和市民であることに誇りを持ち、知性、感性、道徳心や体力などの生きる力を育み、人間性豊かに成長することを願い、次のような人間の育成を目指し、さらなる教育改革に取り組む。

- 1 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 2 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- 3 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

また、学校教育及び社会教育を充実し、誰もが生涯を通じて主体的に学び、支え合うことができる社会の実現を図る。

教育は、家庭、学校及び地域のそれぞれが責任を果たし、連携して行われなければならないものであるとの認識に立ち、全ての市民が教育に参加することを目指す。

平成27年7月

東大和市長 尾崎保夫

アメリカン・サマーキャンプの貴重な経験

今年で2度目になるアメリカン・サマーキャンプには、市内の中学2・3年生30人が参加しました。7月30日(木)から8月1日(土)までの2泊3日、山梨県にある調布市八ヶ岳少年自然の家でアメリカンカウンセラー(大学生)と英語だけでコミュニケーションを行うという体験をしました。

3日間の体験を通して、笑顔でコミュニケーションが取れるようになっていきました。

キャンプのはじめにアメリカンカウンセラーからは、「ノーマステイク」(間違いはない)「みんな積極的にコミュニケーションをとろう。」という強いメッセージがありました。レッスンは、アメリカンカウンセラーが、英語による自己紹介や寸劇を教えてくださいました。また、英語で歌い踊りながら、キャンプファイヤーに参加するなど、異文化体験を楽しみました。

さらに、ジャパニーズカウンセラー(海外在住の日本人)からは、英語が好きになり話せるようになったきっかけや今までの経験など、参加した中学生が夢や希望をもてるような話がありました。

初日は、緊張して英語で話すことにとまどっていた中学生が、



参加者の集合写真 (8月1日(土))

- 〈中学生のアンケートより〉
- ☆自分の英語が通じたときの喜びは、大きかったです。
 - ☆たくさん話せて、外国にいった気分になりました。
 - ☆アメリカンカウンセラーと話して、分からない英語が分かるようになりました。
 - ☆最初は不安もあったけど、英語に慣れて、とてもよい経験ができました。

第2部 協議内容の発表及び講演会



- ・意見交流の内容報告後、東京女子体育大学・東京女子体育短期大学教授美谷島 正義氏による講演会を行いました。
- ・美谷島教授からは、「子供たち自身の取組で学校は変わる」という演題で、本市の中学校生徒会の取組の意義や生徒会活動の活性化等についてお話しいただきました。

※アンケートによる第2部の評価：4点満点中3.6点

第1部 中学生との意見交流



- ・各中学校から、生徒会で実施している「いじめ防止のための取組」についての報告後、保護者・地域の皆さまからの意見や質問に応じました。
- ・どの学校の分科会でも地域の方から多くの意見をいただき、活発な意見交流となりました。

※アンケートによる第1部の評価：4点満点中3.6点

第4回 いじめ防止のためのシンポジウム いじめ問題解決に向けた中学生の挑戦



参加者の意見

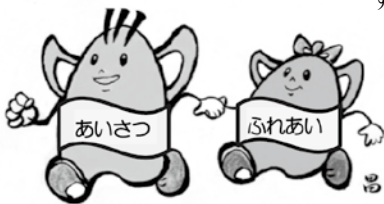
- ・子供たちがよく考えて行動していることが分かり、大変頼もしく思いました。
- ・各中学校それぞれ問題意識をもって取り組んでいる姿に感心しました。中学生が主体となった発表や意見交換で実際の声が聞けたことはとてもよかったです。相談しやすい環境を学校でも家庭でも作る事が大切だと思います。
- ・各地でいじめが多く報道されている時機で、意義あるシンポジウムであったと思います。
- ・中学生の中でSNS等の使用が多く、そこでいじめのようなことが起きていることを知りました。本日の経験がいじめ防止に役立つことを願っています。
- ・講師のお話は、とても分かりやすい言葉ではっきり伝えて下さったので大変よかったです。
- ・中学生との意見交流はもう少し時間が長くてもよかったです。



中学生の意見

- ・地域の方々との貴重な意見交換ができたのがよかったです。
- ・地域の皆さんとの交流で今まで知ること、考えることがなかったようなことを知ることができてよかったです。
- ・これからもっとよい学校にしていきたいと思いました。
- ・やる事がたくさん見分かりました。
- ・これからも学校でみんなの意見を取り入れて、学校のいじめを一つでも消せたらいいと思います。

平成27年8月29日(土) 午後2時から午後4時
東大和市中央公民館ホール 参加者数 138人



東大和市教育委員会 キャラクター
やまとつくんと こころちゃん

児童・生徒の健全育成の一環として、平成14年度より毎年11月を「あいさつふれあい月間」と定め、大人から子どもたちに、「あいさつ」や「一声」かけていただくことを通して、『ふれあいの絆』を強めていこうという趣旨で行っております。

11月2日(月)午後4時から5時(予定)まで、東大和市駅、玉川上水駅、TAIRAYA奈良橋店、イトーヨーカドー東大和店付近交差点において、中学校生徒会を中心に本活動についてのキャンペーンを実施します。

また、東大和市の小・中学生が作成しました「あいさつふれあい月間」の標語及びポスターを市内に掲示します。

あいさつの溢れる街づくりに向け、皆さまのご協力をお願いします。

東大和市あいさつ ふれあい月間

平成27年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査結果

左の表は東京都の平均値を上回った本市の平均値を強調して示しました。

昨年度と比べ、男子は「上体起こし（筋持久力）」「立ち幅とび（瞬発力）」「ハンド（ソフトボール投げ（投能力）」「体力合計点」において、女子は「長座体前屈（柔軟性）」「50m走（スピード）」「立ち幅とび（瞬発力）」において多くの学年が上回りしました。

一方、男女ともに「反復横とび（敏捷性）」「20mシャトルラン・持久走（全身持久力）」は、多

くの学年で下回りました。

教育委員会では、子どもたちが近代オリンピックの歴史を学びながら運動に親しむことができ「東大和市オリンピック・パラリンピックカード」を作成しました。今後、各学校での活用を通して、子どもたちの持久力等を高めていきます。

ご家庭におきましても、親子で一緒に運動に親しむ機会を増やしていただくなど、子どもたちの体力の向上に向けた取組について、ご協力をお願いします。

校種	学年	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点 (点)	都平均を上回る学年数の傾向(昨年度比)
男子 小学校	1年	8.5	11.2	27.4	24.6	-	14.9	11.6	113.8	7.6	28.6	↑
	2年	10.9	13.5	27.4	29.6	-	25.1	10.6	126.2	11.6	36.6	↑
	3年	12.9	16.0	30.8	33.0	-	31.5	10.2	136.9	14.6	43.0	↑
	4年	15.1	18.7	33.1	37.3	-	40.4	9.7	143.7	20.1	49.5	↑
	5年	17.8	20.0	34.8	40.3	-	48.8	9.3	155.7	23.5	54.7	↑
	6年	20.4	21.9	36.2	44.8	-	54.4	8.9	164.7	26.0	60.0	↑
男子 中学校	1年	22.8	22.6	38.4	47.4	437.8	-	8.7	172.3	16.9	30.2	↓
	2年	28.0	25.7	41.5	51.0	394.8	-	8.1	190.8	20.5	38.9	↓
	3年	34.3	30.0	43.8	54.2	376.4	-	7.6	203.6	23.3	47.1	↓
都平均を上回る学年数の傾向(昨年度比)												
女子 小学校	1年	8.0	10.9	29.3	24.2	-	12.8	12.0	104.5	5.0	28.2	↓
	2年	10.0	13.4	31.7	27.9	-	18.5	11.0	115.4	6.9	36.2	↓
3年	12.4	16.2	34.1	31.9	-	25.4	10.3	129.8	8.9	44.3	↓	
4年	13.9	17.6	36.5	35.4	-	29.0	10.0	134.2	10.9	49.2	↓	
5年	17.1	19.1	39.2	38.6	-	38.1	9.5	146.9	13.0	55.9	↓	
6年	19.7	20.1	41.7	41.4	-	40.1	9.1	156.1	14.3	60.4	↓	
女子 中学校	1年	21.1	20.2	42.6	44.5	307.0	-	9.0	160.8	10.3	41.6	↓
	2年	22.5	21.7	44.7	44.9	298.5	-	8.8	162.7	12.0	45.4	↓
	3年	24.0	22.9	45.2	47.6	286.0	-	8.6	167.3	13.2	49.4	↓
都平均を上回る学年数の傾向(昨年度比)												

市内中学生 スポーツ大会で活躍

各中学校で参加しました各種大会のうち、大きな大会で活躍された市内中学生について紹介します。(敬称略)

○第一中学校

- ・第15回全国中学校総合文化祭 東京大会吹奏楽出演(都代表)
- ・第55回都中学校吹奏楽コンクール 金賞 (都大会代表)
- ・第55回都吹奏楽コンクール出場
- ・第21回日本管楽合奏コンテスト全国大会出場(11月1日実施)
- ・第66回多摩地区中学校野球大会 優勝
- ・第41回関東近県中学生選抜野球大会出場(都代表)

○第二中学校

- ・第62回都中学校バドミントン選手権大会 ベスト16
- ・第39回関東中学校水泳競技大会出場 天野 颯太



○第三中学校

- ・第54回都中学校春季剣道大会 男子及び女子団体戦出場
- ・第54回都中学校総合体育大会 剣道大会兼都中学校剣道選手権大会男子及び女子団体戦出場

○第四中学校

- ・第62回都中学校バドミントン選手権大会 ベスト16
- ・男子団体
- ・女子団体出場
- ・男子シングルス出場
- ・男子ダブルス出場
- ・佐藤・越石(絢)組
- ・第54回都中学校総合体育大会

○第五中学校

- ・第54回都中学校総合体育大会 陸上競技大会兼第68回都中学校陸上競技選手権大会出場
- ・高橋・小池・澤田・彦坂組
- ・1年女子400mリレー
- ・共通女子200m

陸上競技大会兼第68回都中学校陸上競技選手権大会

- 澤田 優輝 1年男子 100m
- 粕谷 竜正 1年男子 1500m
- 野村 一貴 1年男子 1500m
- 横井 智也 2年男子 100m
- 前田 来夢 2年女子 100m
- 樋木 真海 3年女子 100m
- 藤本みのり 共通女子走高跳
- 鈴木 萌花 共通女子走幅跳
- 竈原 心音 共通女子四種競技
- 前田・樋木・藤本・田上組

第27回東京ジュニア陸上競技大会

- 竈原 心音 女子C 100m H
- 横井 智也 男子B 100m
- 第55回都中学校吹奏楽コンクール A組 銀賞
- 第69回都日本学生音楽コンクール東京大会 フルーツ部門(中学校の部) 上島由梨乃 2位

第54回都中学校総合体育大会

- 陸上競技大会兼第68回都中学校陸上競技選手権大会出場
- 高橋・小池・澤田・彦坂組
- 1年女子400mリレー
- 共通女子200m

第54回都中学校総合体育大会

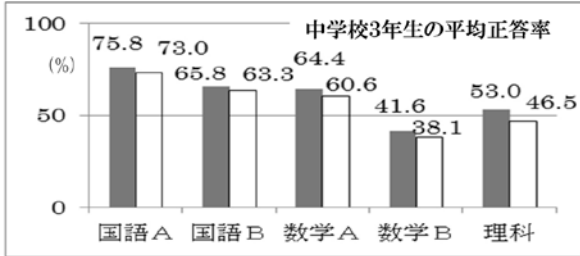
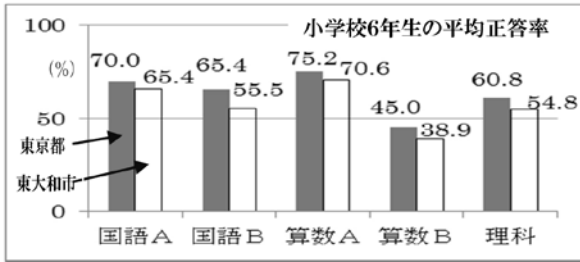
- 江田 百花 共通女子200m

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果

4月21日(火)に、実施した「全国学力・学習状況調査」(対象…小学校6年生・中学校3年生)の結果をお知らせします。

今年度、全国と東大和市の平均正答率の差は、小学校では平均約6.2ポイント、中学校では約3.8ポイント下回りました。中学生になると、全国の平均正答率との差を縮めていることが分かります。

また、「家で学校の授業の復習をしていますか」の質問に「している・どちらか」として回答した割合は、小学校ともに50%未満であり、



国語A・算数A：身に付けておかなければ後の学年等に影響を及ぼす内容
常に活用できるようになっていることが望ましい
知識・技能など(知識・技能)

国語B・算数B：知識・技能などを生活の場面に活用する力などに
関わる内容
課題解決のために、構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容など(活用する力、課題解決する力)

学んだことをしっかりと身に付けるための学習が不足していることが分かりました。

現在、各小中学校では、東大和市中一貫教育共通プログラム「学力向上のための指導のポイント」を活用し、授業改善に取り組んでいます。

また、学習した内容を復習する習慣を身に付けるために、放課後補習教室等を活用するなど、学校と家庭が連携した取組が大切です。

子どもたちの学力向上のために、今後ともご協力をよろしくお願いたします。

平成28年度使用東大和市立中学校教科書及び小・中学校特別支援学級用教科書を採択

7月24日(金)の市教育委員会定例会において、次のとおり教科書を採択しました。

〈中学校教科書〉

各教科を担当する校長及び保護者代表を構成員とする中学校教科書採択資料作成会議において、教科書にかかわる調査・研究を行いました(採択結果については別表参照)。

〈特別支援学級用教科書〉

特別支援学級設置校の校長、副校長及び保護者代表を構成員とする特別支援学級用教科書採択資料作成会議において、絶版等により引き続き使用できない教科書や、児童・生徒の実態に

【中学校教科書採択結果一覧】

種目名	教科書発行者名(出版社)(略称)	種目名	教科書発行者名(出版社)(略称)
国語	三省堂	音楽 一般	教育芸術社
国語(書写)	三省堂	音楽 器楽	教育芸術社
社会(地理的分野)	教育出版	美術	日本文芸出版
社会(歴史的分野)	東京書籍	保健体育	大日本図書
社会(公民的分野)	教育出版	技術・家庭 技術分野	東京書籍
社会(地図)	帝国書院	技術・家庭 家庭分野	東京書籍
数学	東京書籍	英語	学校図書
理科	教育出版		

即した教科書の有無について、学校教育法附則第9条の定めによる教科書の中から調査・研究を行いました。

その結果、一部の教科書の代わりとして新たに、第三小学校では2種目(教科) 2種類、第九小学校では3種目(教科) 6種類、第一中学校では1種目(教科) 1種類、第五中学校では3種目(教科) 5種類の教科書が採択されました。

詳しくは、指導室(内線1534)へお問合せいただくか、市のホームページをご覧ください。

教員とTT(ティームティーチャー)の複数指導の取組



今年度、児童・生徒の個に応じた、よりきめ細やかな指導を行うため、各学校に各教科にTTとして協力指導員(教員免許取得者)を配置しました。

担任及び教科担当の教員とTTがチームになり協力して授業を進めています。

通学路の合同点検を実施

7月下旬に、学校、保護者、東大和警察署、道路管理者(市土木課)、教育委員会の5者で、小学校10校の通学路の点検を実施しました。

通学路の合同点検は、平成24年度より毎年実施しており、看板の設置や路面の標示など、点検箇所ごとに具体的な対策をまとめました。

今後、関係機関と連携を取りながら、対策を実施していきます。

また、点検結果につきましては、関係機関と調整した上で、市ホームページ等により公開する予定です。

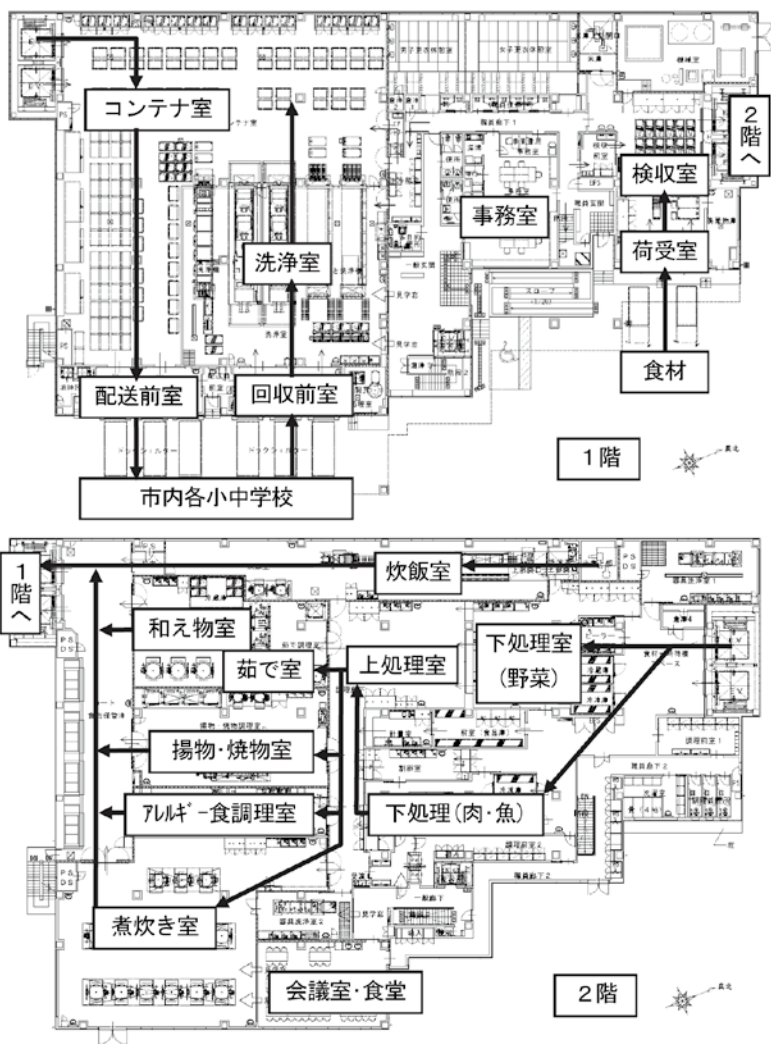
点検にご協力いただきました皆さま、ありがとうございます。

「8020」の歯の健康

80歳になっても自分の歯を20本以上保とうという「8020(ハチマルニイマル)運動」推進の一環として、平成5年に日本歯科医師会によって「いい歯(8)」の語呂合わせで制定されました。

ご家庭でも、歯磨き指導や健康な歯への意識付け等についてご理解ご協力をお願いします。

学校給食調理の流れ



(仮称)東大和市学校給食センター新築工事を進めています。契約にあたっては、建築工事、厨房・給排水衛生設備工事、空調和設備工事、電気設備工事の4工種に分け、総額で約29億円の工事となりました。

工事に着手する前には住民説明会を行い、貴重なご意見もいただいております。説明会の概

要については、市のホームページでご覧いただけます。

現在は主に建物の基礎となる部分の工事を行っており、12月頃までの予定です。

今年度は、鉄骨工事まで進む予定で、平成28年度に外装工事や内装工事、厨房設備などの設備工事を行い、9月に竣工する予定です。

その後、平成29年3月まで稼働のための準備を行い、4月から新しい施設での給食調理が始まります。

新しい学校給食センターは衛生に配慮したものとなっております。食材は一方通行で流れ、調理されます。左図はその流れをお示ししてあります。

(仮称)東大和市学校給食センター

周年行事

二小 開校60周年

校長 澤崎 彰一

本校は、昭和31年4月、現在の地で大和町立大和第二小学校として開校しました。以来、60年の経過の中で輝かしい歴史と伝統を着実に積み上げてきました。

本校は、地域の学校として歩んできました。地域の皆さまから愛され、支えられ、そして、多くのことを学んできました。地域の大切な財産である学校を、今後とも皆さまとの様々なかかわりを通して、より一層発展させたい。



▲60周年を迎えた第二小学校

二中 開校50周年

校長 松村 正博

本校は、昭和40年4月、「大和町立大和第二中学校」として開校しました。学校は心のふるさと



▲50周年を迎えた第二中学校

とです。いくつになっても学校生活のことや先生、友達のことや楽しい思い出として語り継がれていくことはとても素敵なことです。開校以来50年の間、本校に関わっていただいたすべての皆さまに深く感謝し、心からお礼を申し上げます。

今後、私たち教職員と生徒一同は、「JUMP UP 二中」のスローガンのもと、「確かな学力の向上」、「豊かな心の育成」、「連携の一層の推進」をすることにより、安心して学べ、活躍できる学校を目指してまいります。

多摩湖駅伝及び女子フルマラソン

毎年春分の日が多摩湖周辺を舞台に開催されている多摩湖駅伝大会。今年度で第26回を迎える駅伝大会ですが、その前身である狭山湖駅伝大会を含めるとその歴史は今から60年以上前まで遡ることができます。



▲第25回多摩湖駅伝大会スタートの様子

第1回狭山湖駅伝大会が行われたのは、昭和26年のことです。多摩湖と近隣市町村とのつながりをもっと広げていきたいという意図のもと、狭山貯水池愛護会と狭山陸上競技クラブの主催、隣接市町村の共催によって実現したものでした。第1回から、大会には東京、埼玉、神奈

川、群馬といった関東一円から54ものチームが参加し、熱戦を展開しました。回を重ねるごとにその人気は高まり、千葉、茨城、栃木、さらには山梨からの参加もあつたと言われています。

また、昭和53年には、日本初の女子フルマラソンである、『第1回女子タートルマラソン全国大会』が同地で開催されました。それまで、フルマラソンを走ると女性は困難であると言われていましたが、この大会では参加した49人中46人が見事完走を果たし、社会に大きな衝撃を与えました。その後、女性の持久力の高さが広く知られるようになり、現在ではたくさん女性のランナーが数々の大会で活躍しています。多摩湖は、日本における女子フルマラソンの原点とも言える場所なのです。この日本女子フルマラソン発祥地としての歴史を後世に伝え、さらに市民のスポーツ振興及び健康増進を図るため、市では昨年、記念モニュメント「水の精像」(西尾康之作)を設置しました。

多摩湖にお出かけの際は、ご覧いただければと思います。狭山湖駅伝大会は、上堰堤の

交通事情の悪化により昭和56年に第31回をもって中止となつてしまいましたが、平成3年に『多摩湖駅伝大会』として一部コースを変えた形で復活を遂げました。その後、多摩湖周辺の自転車道が整備され、現在では狭山湖駅伝大会に近い形のコースで走ることができるようになっていきます。

今年度の多摩湖駅伝大会は、来年度の春分の日、3月20日に行われます。半世紀以上続く多摩湖での駅伝大会、あなたもぜひ参加してみませんか。



▲モニュメント除幕式の様子(平成26年3月21日)

→左側の女性は『第1回女子タートルマラソン大会』優勝者の外園イチ子さん。

第50回東大和市ロードレース大会開催

第50回東大和市ロードレース大会を開催します。

皆さまの応援をお待ちしております。

都立東大和南公園陸上競技トラック内をスタート・ゴールとし、その周辺道路をコースとして行います。

計測タグを利用した自動記録システムを導入して、レース後速やかに記録証を発行します。小・中学生は各種目ともに、第6位まで表彰されます。

「走り方教室」を開催します。

計測タグを利用した自動記録システムを導入して、レース後速やかに記録証を発行します。小・中学生は各種目ともに、第6位まで表彰されます。

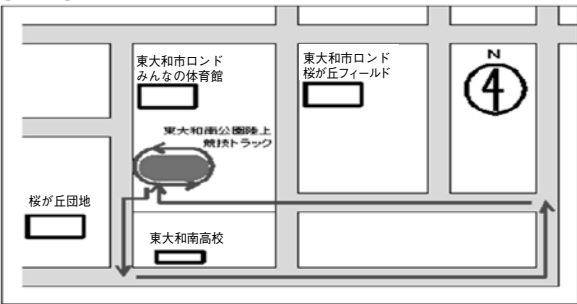
コース

社会教育課・内線1554まで

【種目】

種目区分	スタート時間(予定)	距離	
中学男子の部	9:00	5,000 m (2周)	
			1年の部
			2・3年の部
一般男子の部	9:30	5,000 m (2周)	
			39歳以下の部
			40歳代の部
			50歳代の部
中学女子の部	10:10	2,500 m (1周)	
			1年の部
			2・3年の部
一般女子の部	10:30	2,500 m (1周)	
			39歳以下の部
小学の部	10:55	2,500 m (1周)	
			40歳以上の部
	11:20		
			10:30
	10:55		
			11:20
10:55	男女		
	11:20	男女	

【コース】



平成27年9月、校務ネットワーク・システムを構築しました

教員が児童・生徒と向き合える時間を確保するとともに、校務のICT化を推進するため、校務データの一元管理と運用の効率化、教員間や学校間でのファイルの共有化及び情報セキュリティの高度化を図る基盤整備を行いました。

教育委員会の動き 7~9月

7月定例会

○平成28年度使用東和市中立学校教科書の採択について (承認)

○平成28年度使用東和市中立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について (承認)

○東大和市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部改正に係る意見の申し出について (承認) 外3件可決

8月定例会

○東大和市立公民館条例施行規則の一部を改正する規則(可決)

9月定例会

○事務の臨時代理の承認について(平成27年度東大和市一般会計補正予算(第3号)(教育費)について) (承認)

秋のプラネタリウムは3種類の番組でお待ちしています。

▽投影番組

★秋番組「キロボとミラタ」ロケット宇宙飛行士たちの挑戦」…世界初のロケット宇宙飛行士キロボの活躍を紹介します。

★こども番組「プラネタリウムちびまる子ちゃん 星にねがいを」…夏番組から引き続き投影します。

★特別番組「ハヤブサ・バック・トゥー・ジ・アース」…小惑星探査機「はやぶさ」の旅を振り返ります。

▽投影期間 12月6日(日)まで。どの番組にも星座解説がありますので、メガスターの星空をご覧ください。番組によって投影日時が異なりますのでご注意ください。

★秋の番組の投影時間と内容★

投影開始時間	午前11時	午後1時	午後3時
平日	×	×	キロボとミラタ
土・日・祝日	ちびまる子ちゃん	ハヤブサ	キロボとミラタ

観覧料 大人200円/小中学生100円/幼児無料
投影途中での入退場はできません。

☆問合せ 郷土博物館
☎042-567-4800

麦づくりにからはじめるとん講座

～育てて収穫、食べるまで～

市内の畑で小麦を育てて収穫し、うどん打ちやピザ作りを体験します。地産地消のライフスタイルを提案します。

日時 平成27年11月7、14日、12月12日、平成28年2月27日、3月26日、4月16日、5月14日、6月18、25、28日、7月9日まで。6月28日(火)以外は(土)。

場所は 中央公民館または市内農地
対象 小学5年生以上の方
定員 20人(申込順)

内容 麦の育成、ピザ作り、うどん打ち
講師 野村和男氏(元東大和市農業員ほか)
持ち物 タオルなど
申込み 中央公民館まで。

第35回狭山公民館まつり

「ワクワクドキドキキキキがいつぱい」をテーマにして開催します。

・11月21日(土)
開会式 午前10時より
展示・発表 午前10時30分～午後3時40分

出前寄席 午後1時～1時30分
「親子分の振り込め詐欺珍道中明治大学落語研究会(消費者啓発ボランティアグループ)によるコントで振り込め詐欺の手法や対処法等を楽ししくわかりやすくお伝えします。

・11月22日(日)
展示・発表 午前10時～午後2時45分

他館交流発表 ・東大和市民ネット 午前10時30分～11時・東大和落語研究会上北亭 午前11時～正午(ともに上北台公民館)

閉会式 午後2時45分より
・両日(時間は、展示・発表時間と同じ)うまべえ記念撮影パネルコーナーを設置します。

公民館と市民センターの施設予約システムが始まりました

公民館・市民センターでは10月から施設の申込みが、従来の方法に加えインターネット(パソコン・スマートフォン・携帯電話等)からでもできるようになりました。ただし、公民館の調整会議等は当分の間継続します。

事前登録 すべての団体で事前に利用団体の登録が必要となり、登録団体にはIDとパスワードを配付します。すでに、今年度公民館利用グループカードを提出している団体は手続き不要です。(公民館登録のIDで市民センターの利用はできません)

随時予約 調整会議終了後空いている学習室を、インターネットあるいは各公民館の窓口に設置したパソコンから予約することができ、従前どおり電話予約も受け付けます。予約の際は代表者名、ID、パスワードが必要です。

災害対策用マンホール式トイレを設置

昨年度に引き続き、避難場所に指定されている小・中学校に災害対策用マンホール式トイレの設置を進めています。

この度、第一、第二、第三、第四、第五小学校において設置が完了しました。

なお、来年度以降も小学校に設置を計画しています。

第二中学校トイレ尿石除去清掃、第四中学校トイレ改修工事を実施

トイレの臭いの改善を目的として、第二中学校において尿石除去清掃を実施しました。この清掃は、便器・配管・床等に付着して臭いの原因となっている尿石を除去するものです。

また、同様の目的で、第四中学校においてはトイレ床改修工事を実施しました。この工事は、既存のタイル貼りの床を消臭機能のあるビニル床シートに改修することで、臭いを低減するものです。

それぞれの事業の効果についても追跡し、今後の対策に活かしていきます。